

メキシコの利下げとペソの見通しについて

<0.5%の利下げを決定>

3月8日(現地時間)、メキシコ中央銀行は政策金利を0.5%引き下げ、過去最低の4.0%とすることを決定しました。

前回1月の金融政策決定会合で、中銀は成長とインフレの鈍化がともに続くようであれば一段の金融緩和は可能との見解を示していました。メキシコでは足元でインフレの落ち着きが見られるのに加え、景気がやや鈍化していることを受け、中銀は3年8か月ぶりの利下げに踏み切ったものと思われます。

一方、発表された声明文では、「今回の金利変更は、中期的なインフレ抑制がうまくいっている状況を認めたものであり、経済成長とインフレの鈍化に対する調整の役割を果たす」と指摘し、これで金融緩和サイクルを開始したわけではないとの考えを示唆しました。

<メキシコペソは足元で上昇>

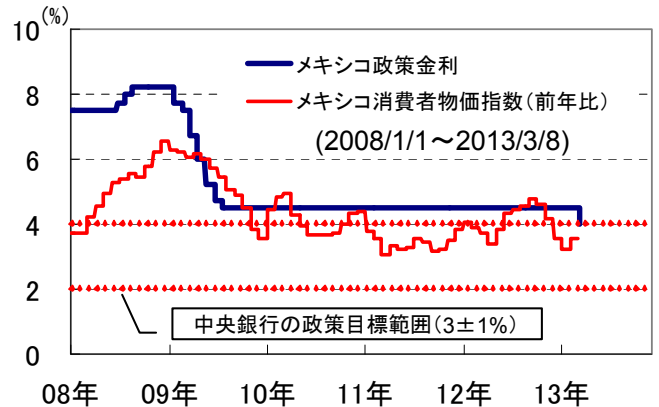
2013年に入り、メキシコペソは1米ドル=12ペソ台後半でもみ合いを続けています。一方、円が主要通貨に対して弱含んでいることから、ペソは円に対して上昇しています。

利下げが決定されたのにも関わらず、3月8日にメキシコペソは米ドルなどに対して上昇しました。中銀が今回の利下げが一度限りのものであるとし、連続的な利下げを否定したことや、利下げによってメキシコ経済の成長率が高まるとの見方が広まったことなどが背景と考えられます。3月8日の海外終値では、1ペソ=7.60円、1米ドル=12.63ペソ程度となっています。

<ペソの底堅い推移を予想>

0.5%の利下げが行われたものの、メキシコの金利は先進国対比で依然として高水準であり、ペソが高金利通貨として選好されやすい状況は変化しないと予想しています。また、今回示された中銀の金融政策スタンスにより、長期間の金利据置きが予想されることから、金融政策によって為替相場が大きく左右される展開は考え難く、ペソは円や米ドルに対して底堅い推移を続けると予想しています。潜在成長率を押し上げる構造改革の進展に期待が高まっていることに加えて、予想外に好調だった2月の米雇用統計などから、メキシコ経済と密接な関わりを持つ米国経済に底堅さが見られることもペソの支援材料になると考えられます。

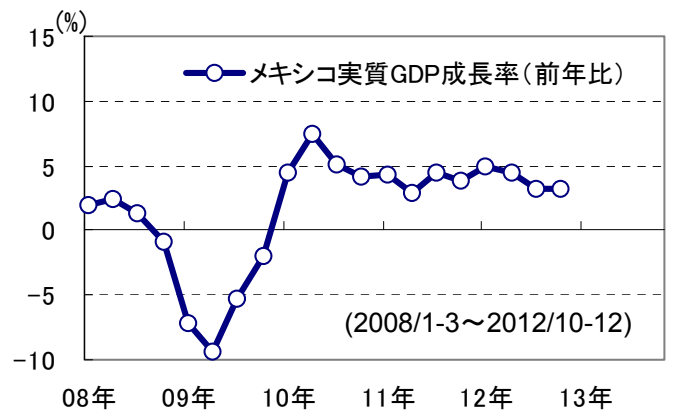
<インフレ指標と政策金利の推移>



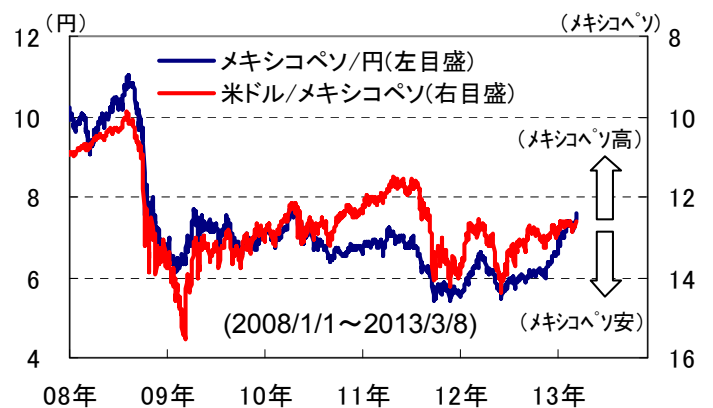
*政策金利は発表日ベース

*消費者物価指数(前年比)は2008年1月～2013年2月

<GDP成長率の推移>



<メキシコペソ為替の推移>



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



商号等
加入協会

大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30% 以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会